

第 50 回

全国消防救助技術大会



RESCUE SPIRITS



50TH NATIONAL
RESCUE MEET
TOKYO 2022
RESCUE SPIRITS

主催／一般財団法人 全国消防協会
後援／総務省消防庁・全国消防長会



RESCUE SPIRITS

令和4年8月26日(金)

陸上会場 立川立飛特設会場

水上会場 東京消防庁第八消防方面訓練場

イベント会場 アリーナ立川立飛・立飛駅南側特設会場

一般財団法人全国消防協会では、令和四年八月二十六日に東京都立川市（陸上・立川立飛特設会場、水上・東京消防庁第八消防方面訓練場）において、第五〇回全国消防救助技術大会を開催しました。今大会は、令和元年、岡山市で開催した第四八回大会以来、新型コロナウイルス感染症の影響により、延期や中止を余儀なくされ、第五〇回という節目の大会を三年ぶりに開催できました。

この大会は、人命救助という崇高な理念のもと、各都市において鍛え抜かれた救助技術を披露するとともに、様々な災害に対応する救助技術の高度化に必要な基本的要素の練磨を通じて、救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養い、全国の救助隊員が一堂に会し、競い、そして学ぶことを通じて、他の模範となる救助隊員を育成し、国民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的として開催しています。

今大会のスローガンである「RESCUE SPIRITS」は、救助大会の歴史の中で変わることなく引き継がれてきた、地域住民を助けるために日々努力する隊員の想い、どんな困難な現場にも立ち向かう覚悟、救助のスペシャリストとしての誇りをストレートに体現しています。

開会式は、陸上の部の会場である「立川立飛特設会場」で行い、東京消防庁音楽隊の演奏に合わせて全国九地区支部から選抜された隊員が入場し、関東地区支部長である平中横浜市消防局長の開会宣言により大会の幕を開けました。

続いて、消防殉職者に対する黙とうが行われ、国旗・大会旗の掲揚の後、大会会長である清水一般財団法人全国消防協会会長、開催地である小池東京都知事からあいさつが行われました。

また、ご来賓として前田消防庁長官、秋本公益財団法人日本消防協会会長、三宅東京都議会議長、清水立川市長が祝辞を述べられ、大会審判長である本脇北九州市消防局長の審判長指示の後、出場隊員九六八名を代表して東京消防庁の安井隊員が力強く隊員宣誓を行い、訓練を開始しました。

陸上の部七種目、水上の部七種目、計一四訓練種目では、それぞれの地区指導会での激戦を勝ち抜いた精鋭たちが、人命救助のプロとしての誇りと絶対に諦めない救助魂を胸に、鍛え抜かれた体躯から繰り出される精練された技術と必ず助け抜くという強い気持ちで、訓練を見守る多くの人々の心を揺さぶり、感動を与えました。

陸上の部の技術訓練は、東京消防庁及び稲城市消防本部の選抜隊員により、『広域災害における救助活動』をテーマに行われ、隊長の的確な指揮統制の下、全地形対応車両や無人航空機（ドローン）を用いた情報収集により要救助者を発見

した後、迅速に救助しました。

また、水上の部の技術訓練は、新潟市消防局の選抜隊員により、『潜水活動中に危惧される潜水隊員の活動危険に対し、万が一発生してしまった場合のトラブルシューティングの活動例』として行われました。

陸上・水上のそれぞれに創意工夫を凝らした救助技術が披露され、救助隊員は、趣向を凝らした訓練想定と高度な救助技術を細部にわたるまで吸収しようと、真剣なまなざしで訓練に見入っていました。

一方、陸上会場近くのアリーナ立川立飛では、「最先端、消防・防災・救助の世界」をテーマに防災イベント「RESCUE EXPO by 立川」が開催されました。ここでは大会のこれまでの歴史や、消防・防災・救助に係る資機材や技術、最新の情報が展示され、消防力の充実強化、市民や企業の防火防災意識及び防災機能の向上に繋がる大きな成果をあげました。

陸上・水上の両会場ではプログラムの途中に東京消防庁音楽隊による演奏が披露されました。水上会場では来場者の間で迫力のあるコンサートを披露し、また陸上会場では、カラーガード隊による華やかなフラッグ演技と合わせた、素晴らしい特別演奏を披露しました。

閉会式では、清水会長から各訓練種目の代表受賞者に対する表彰に続き、「陸上の部、水上の部でそれぞれの隊員の皆さんが、日頃鍛えた気力、体力、そして、磨き上げた救助技術を遺憾なく発揮し、素晴らしい成果を収めることができました。一般財団法人全国消防協会では、このような優れた消防救助技術が、将来にわたり永く伝承されるよう、引き続き取り組んでまいります。参加隊員の皆さんには、消防救助技術の更なる向上に努めるとともに、本日までの訓練成果を災害現場においても十分に発揮し、地域住民の負託に応えるよう期待いたします。」と訓練を講評しました。

国旗・大会旗の降納に続いて、大会旗が次回開催地の岡本札幌市消防局長に引き継がれた後に、平中横浜市消防局長が閉会を宣言し、記念大会となった第五〇回全国消防救助技術大会は幕を下ろしました。

残暑が続く中、多くのご来賓と市民の皆様など、延べ約二五、〇〇〇人の方々にご来場をいただき、成功裏に大会を終えることができました。本大会の開催に際しまして、多大なるご支援、ご尽力を頂きました開催地消防本部の東京消防庁をはじめ、関係各位に深く感謝申し上げますとともに、将来の隊員育成のためにも引き続きのご理解ご協力をお願い申し上げます。



挨拶

一般財団法人全国消防協会

会長 清水洋文

一般財団法人 全国消防協会会長の清水でございます。

第五〇回国消防救助技術大会の開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。本日はご多用の中、前田消防庁長官、秋本日本消防協会会長、また、開催地を代表して、小池東京都知事、三宅東京都議会議長、清水立川市長をはじめ、多くのご来賓のご臨席を賜り、心から御礼を申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで大会の延期や中止を余儀なくされる困難な状況が続きましたが、本日、ここ東京都立川市において、三年ぶりに、そして盛大に開催できますことを、大変嬉しく思っております。我が国の消防救助技術は、災害現場における幾多の試練や教訓に学びながら、隊員の皆さんの情熱と不断の努力により、着実に発展を遂げてまいりました。その技術は、火災や事故、自然災害の現場で十分に発揮され、国内外において高い評価を得ているところであります。

また、地震、台風、集中豪雨など、自然災害が頻繁に発生する我が国において、被災地で先頭に立ち、救助活動に従事する消防職員への信頼と期待は、より一層高まっております。本協会といたしましては、全国の消防職員が地域住民の負託に応え、国民生活の安全・安心の確保と地域社会の発展に貢献されるよう、引き続き各種事業を通じて積極的に支援してまいります。

本日、ここに集まった参加隊員の皆様におかれましては、これまでの訓練成果を十分に発揮し、それぞれの目標を達成されますことを期待しております。また、「第五〇回」大会の記念事業として、立飛駅前のイベント会場において「RESCUE EXPO in 立川」を開催しております。

この催しは、最新の消防・防災・救助の資器材や技術などを結集した展示会であり、イベントでの交流を通じて、更なる技術の進展や激甚化する災害への対応力強化につなげることを目的とするものです。ご来場の皆様もぜひお立ち寄りいただきますようお願い申し上げます。

結びに、本大会並びにRESCUE EXPOの開催にあたり、格別のご支援・ご協力を賜りました立川市ご当局、株式会社立飛ホールディングス様をはじめ、関係者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、ご列席、ご来場の皆様のご健勝を心から祈念申し上げます。挨拶といたします。



祝辞
立川市長
清水庄平



祝辞
東京都議会議長
三宅しげき



祝辞
日本消防協会会長
秋本敏文



祝辞
総務省消防庁長官
前田一浩



開催地あいさつ
東京都知事
小池百合子



次期開催地あいさつ
札幌市消防局
消防局長
岡本征仁



審判長指示
北九州市消防局
消防局長
本脇尉勝



開会宣言・閉会宣言
横浜市消防局
消防局長
平中 隆

陸上の部

ロープブリッジ渡過 (基礎訓練)



水平に展張された渡過ロープ(20メートル)(往復40メートル)を往路はセーラー渡過、復路はモンキー渡過する。ロープ渡過の基本的な訓練。

【標準所要時間(一八秒)】

表彰者

- 【北海道】**
室蘭市消防本部 岩谷 健人
滝川地区広域消防事務組合消防本部
富良野広域連合消防本部 福井 奨
とかち広域消防局 鈴木 壮馬
古田 貴大
- 【東北】**
青森地域広域事務組合消防本部
能代山本広域市町村圏組合消防本部 小林 諄士
藤田 拓真

- 北上地区消防組合消防本部 三宅 怜
西村山広域行政事務組合消防本部 増川 大翔

- 大崎地域広域行政事務組合消防本部 堀江 大

- 相馬地方広域市町村圏組合消防本部 小野田 大

- 佐渡市消防本部 土屋 徳典

- 【関東】**
多野藤岡広域市町村圏振興整備組合消防本部 新井 康大

- 日光市消防本部 川島 翔太

- 石岡市消防本部 安嶋 涼

- 越谷市消防局 鈴木 勇作

- 千葉市消防局 泉 達也

- 東京消防庁 米山 朋樹

- 東京消防庁 室蘭 達也

- 藤沢市消防局 大谷 友真

- 甲府地区広域行政事務組合消防本部 河西 秀紀

- 上田地域広域連合消防本部 宮下 颯汰

- 富士宮市消防本部 関 翔太

- 【東海】**
西尾市消防本部 大橋 優哉

- 岐阜市消防本部 奥田 範鎮

- 菟野町消防本部 伊藤 心

- 【東近畿】**
金沢市消防局 松本 和磨

- 湖北地域消防本部 藤田 亮輔

- 舞鶴市消防本部 門馬 伸光

- 生駒市消防本部 大宮 晃一

- 那賀消防組合消防本部 大西 裕太

- 【近畿】**
大阪市消防局 坂田 直隆

- 南但消防本部 高岡 勇斗

- 【中国】**
瀬戸内市消防本部 本庄 幹

- 鳥取中部ふるさと広域連合消防局 前 陽輔

- 福山地区消防組合消防局 榎田 快生

- 益田広域消防本部 野上 賢人

- 長門市消防本部 吉岡 龍太

- 大洲地区広域消防事務組合消防本部 池田 翔星

- 室戸市消防本部 川口 晃生

- 【九州】**
久留米広域消防本部 水田 桂輔

- 佐賀広域消防局 中尾 洗喜

- 佐世保市消防局 前川 湧次郎

- 八代広域行政事務組合消防本部 井上 稜太

- 大分市消防局 藤原 豪

- 西臼杵広域行政事務組合消防本部 甲斐 貴政

- さつま町消防本部 下築 翔

- うるま市消防本部 久野 辰吏

はしご登はん (基礎訓練)



自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを一五メートル登はんする。災害建物への進入等、消防活動には欠かせない訓練。

【標準所要時間(一四秒)】

表彰者

- 【北海道】**
南渡島消防事務組合消防本部 須藤 顕也
岩見沢地区消防事務組合消防本部
富良野広域連合消防本部 鈴木 貫太
網走地区消防組合消防本部 湯川 翔紀
村太 椋介

- 【東北】**
八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部 中居 覚

- 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 齊藤 佳祐

- 遠野市消防本部 菊池 駿

- 最上広域市町村圏事務組合消防本部 阿部 洸雅

- 石巻地区広域行政事務組合消防本部 西條 裕紀

- 伊達地方消防組合消防本部 山川 昇

- 小千谷市消防本部 星野 敦哉

- 【関東】**
高崎市等広域消防局 秀島 良典

- 石橋地区消防組合消防本部 義澤 誉大

- 筑西広域市町村圏事務組合消防本部 岩田 大樹

- 児玉郡市広域消防本部 卜部 太一

- 山武郡市広域行政組合消防本部 田部 純護

- 東京消防庁 内海 優作

- 東京消防庁 酒井 欧二

- 厚木市消防本部 印南 海斗

- 都留市消防本部 藤江 佑介

- 上田地域広域連合消防本部 下笹 悦暮

- 【東海】**
海部東部消防組合消防本部 石澤 雄斗

- 鈴鹿市消防本部 中原 龍太

- 【東近畿】**
加賀市消防本部 千田 高資

- 南越消防組合消防本部 夏目 理暉

- 湖南広域消防局 織田 俊弥

- 宇治市消防本部 三野 勇樹

- 奈良県広域消防組合消防本部 金田 佑介

- 和歌山市消防局 上川 貴哉

- 【近畿】**
東大阪市消防局 深田 航

- 川西市消防本部 山本 駿介

- 井原地区消防組合消防本部 丸山 拓郎

- 鳥取県西部広域行政管理組合消防局 松本 賢

- 東広島市消防局 松田 聡

- 安来市消防本部 秋間 健太

- 柳井地区広域消防本部 貞政 義文

【四国】

那賀町消防本部 福永 純也
松山市消防局 島田 浩平

【九州】

宗像地区消防本部 和田 圭介
県央地域広域市町村圏組合消防本部 林 祐太郎
伊佐湧水消防組合消防本部 岩下 健太
東部消防組合消防本部 嶺井 理央

ロープ応用登はん（連携訓練）



登はん者と補助者が二人一組で協力し、器材を使わずに塔上から垂下されたロープを一メートル登はんする。

【標準所要時間一六秒】

表彰者

【北海道】

富良野広域連合消防本部 鳥羽 壘
とかち広域消防局 坂本 大地
佐藤 颯斗
佐藤 佑樹

【東北】

つがる市消防本部 花田 和馬
横手市消防本部 工藤 将崇
盛岡地区広域消防組合消防本部 皆川 富美也
高橋 洋平
小口 雅晴
伊藤 聖崇
仙台市消防局 佐々木 優希
武者 慶士
丸山 晋
長岡市消防本部

【関東】

館林地区消防組合消防本部 宇治川 峻
芳賀地区広域行政事務組合消防本部 永山 達紀
常陸太田市消防本部 仙波 翔之
五味 翔一
和野 拓也
西野 智彦
神山 勇作
篠崎 拓
上尾市消防本部 小林 涼平
流山市消防本部 伊藤 竜太
東京消防庁 國友 快人
東京消防庁 古畑 優
鎌倉市消防本部 南 銀佳
甲府地区広域行政事務組合消防本部 高橋 浩太郎

【東海】

諏訪広域消防本部 萩原 快斗
静岡市消防局 花井 佑輔
根岸 将希
河西 諒
鈴木 達也
一色 翔
静岡市消防局
多治見市消防本部 戸谷 亮太
吉田 哲也
古田 啓一郎
中村 優志
神田 芳久
高岸 峻平
志摩市消防本部 坂本 潤一郎
富山市消防局 森 允紀
津幡町消防本部 谷猪 悠貴
敦賀美方消防組合消防本部 今 樹生
敦賀美方消防組合消防本部 岡本 珠希
武長 央幸
中野 大河
稲場 健英
福井 泰斗
下岡 孝司
奈良県広域消防組合消防本部 西前 圭人

【東近畿】

海部東部消防組合消防本部 戸谷 亮太
吉田 哲也
古田 啓一郎
中村 優志
神田 芳久
高岸 峻平
志摩市消防本部 坂本 潤一郎
富山市消防局 森 允紀
津幡町消防本部 谷猪 悠貴
敦賀美方消防組合消防本部 今 樹生
敦賀美方消防組合消防本部 岡本 珠希
武長 央幸
中野 大河
稲場 健英
福井 泰斗
下岡 孝司
奈良県広域消防組合消防本部 西前 圭人

【近畿】

海南市消防本部 福本 浩太郎
堺市消防局 嶋田 洗介
空山 侑大朗
赤木 進悟
中新井 努
小森 元太
岸谷 敬徳
南但消防本部 平井 一樹
難波 歩天
新見市消防本部 赤井 大樹
鳥取県西部広域行政管理組合消防局 宮原 啓
福山地区消防組合消防局 土生 幸太郎
大田市消防本部 谷尻 剛洋
大田市消防本部 吉本 健正
萩市消防本部 柴田 弘樹
萩市消防本部 磯部 雄太

【四国】

板野東部消防組合消防本部 清水 将弥
羽生 祥貴
加藤 嘉一
三浦 康平
公文 一英
浜田 省吾
松山市消防局 丸山 将長
一馬
井上 大介
徳永 大樹
小田 光俊
大石 陸斗
飯塚地区消防本部 丸山 将長
唐津市消防本部 井上 大介
新上五島町消防本部 徳永 大樹
八代広域行政事務組合消防本部 大石 陸斗

【九州】

飯塚地区消防本部 丸山 将長
唐津市消防本部 井上 大介
新上五島町消防本部 徳永 大樹
八代広域行政事務組合消防本部 大石 陸斗
杵築速見消防組合消防本部 尾方 壮共
島居 大暉
川野 光太郎
甲斐 信哉
甲斐 大地
西森 隼人
大隅肝属地区消防組合消防本部 松清 真也
牧 竜佑
山内 勇輝
島袋 勇人
東部消防組合消防本部

ほふく救出（連携訓練）



三人一組（要救助者を含む）で、一人が空気呼吸器を着装して長さ八メートルの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後二人で安全地点まで搬送する。ビルや地下街等で煙に巻かれた人を救出するための訓練。

【標準所要時間一分二秒】

表彰者

【北海道】

登別市消防本部 菊池 賢弥
加藤 駿弥
札幌市消防局 木村 海斗
本間 来輝
山中 諒祐
望月 諒祐
上川北部消防事務組合消防本部 西山 佳吾
遠軽地区広域組合消防本部 坪田 潤生
遠軽地区広域組合消防本部 今野 裕哉
須藤 祐次
本田 悠斗
前田 翔太郎
青森地域広域事務組合消防本部 田中 郁也
横山 敦也
清野 裕希

【東北】

遠軽地区広域組合消防本部 坪田 潤生
遠軽地区広域組合消防本部 今野 裕哉
須藤 祐次
本田 悠斗
前田 翔太郎
青森地域広域事務組合消防本部 田中 郁也
横山 敦也
清野 裕希

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

盛岡地区広域消防組合消防本部

最上広域市町村圏事務組合消防本部

石巻地区広域行政事務組合消防本部

相馬地方広域市町村圏組合消防本部

糸魚川市消防本部

利根沼田広域消防本部

南那須地区広域行政事務組合消防本部

那珂市消防本部

川口市消防局

成田市消防本部

東京消防庁

稲城市消防本部

相模原市消防局

富士五湖広域行政事務組合消防本部

御殿場市・小山町広域行政組合消防本部

衣浦東部広域連合消防局

岐阜市消防本部

志摩市消防本部

加賀市消防本部

若狭消防組合消防本部

高島市消防本部

京都中部広域消防組合消防本部

奈良県広域消防組合消防本部

大東四條畷消防本部

長澤電ノ介

菊地原達宏

寺川亮太

渡辺魁人

渡辺省吾

関渉真

佐藤佳潔

山口卓真

坂元航星

近藤豊平

下村朋哉

中村真

笠井博仁

伊丹市消防局

総社市消防本部

鳥取県西部広域行政管理組合消防局

福山地区消防組合消防局

出雲市消防本部

大川広域消防本部

西条市消防本部

高知市消防局

佐賀広域消防局

五島市消防本部

天草広域連合消防本部

杵築速見消防組合消防本部

出水市消防本部

松山裕貴

山崎翔平

井上広樹

藤森郁哉

釜谷勇輝

境優人

松田尚人

別本雅治

岡田凌平

大本雄介

小西智文

渡辺伸

森山宗一郎

長岡涼太

本田宗一郎

森山宗一郎

渡辺伸

小西智文

大本雄介

岡田凌平

別本雅治

松田尚人

境優人

釜谷勇輝

藤森郁哉

井上広樹

山崎翔平

井上広樹

藤森郁哉

釜谷勇輝

境優人

松田尚人

別本雅治

岡田凌平

大本雄介

小西智文

渡辺伸

森山宗一郎

長岡涼太

片瀨優一朗

濱田光成

島内智秋

米女拓志

藤井誠太

千葉聖

矢野裕介

森下恵佑

砂川将大

菊池賢

大川広域消防本部

西条市消防本部

高知市消防局

佐賀広域消防局

五島市消防本部

天草広域連合消防本部

杵築速見消防組合消防本部

出水市消防本部

鳥取県西部広域行政管理組合消防局

福山地区消防組合消防局

出雲市消防本部

大川広域消防本部

西条市消防本部

高知市消防局

佐賀広域消防局

五島市消防本部

天草広域連合消防本部

杵築速見消防組合消防本部

出水市消防本部

鳥取県西部広域行政管理組合消防局

福山地区消防組合消防局

出雲市消防本部

大川広域消防本部

西条市消防本部

高知市消防局

佐賀広域消防局

五島市消防本部

天草広域連合消防本部

杵築速見消防組合消防本部

ロープブリッジ救出(連携訓練)



表彰者
【標準所要時間一分一五秒】
四人一組(要救助者を含む)で、二人が水平に緊張された渡過ロープ(二〇メートル)により対面する塔上へ進入し、要救助者を救出した後、脱出する。要救助者を隣の建物等から進入し、救出することを想定した訓練。

【北海道】
室蘭市消防本部

滝川地区広域消防事務組合消防本部

【東北】
横手市消防本部

いわき市消防本部

老久保望夢

小笠原直道

大嶋頌平

岩谷健人

佐藤翼

若狭謙

嶋田雅之

鹿島啓太

栗津健汰

佐藤直也

島山慧輔

佐藤恵太郎

藁谷紀信

伊藤裕貴

西山龍太郎

新発田地域広域事務組合消防本部
荒川 立樹

大川原由然
近 祐太郎
鈴木 涼平

【関東】
茨城西南広域消防本部

諏訪 大貴
田部 井拓哉
張替 直樹

吉川松伏消防組合消防本部

千葉市消防局

松戸市消防局

東京消防庁

東京消防庁

東京消防庁

相模原市消防局

峡南広域行政組合消防本部

【東海】

海部南部消防組合消防本部

竹川 和紀
小澤 秀雄
杉山 文哉
清水 雄大
山元 康祐
中里 直貴
浅井 啓太
久保 田啓介
小請 優貴
横関 直斗
筑原 光輝
山口 健一
牛牧 賢一
澤田 和貴
大島 尚晃
多田 良太
仲田 郁也
寺門 洋充
布施 裕輔
山本 拓実
藤山 光
矢ノ倉将志
根岸 弘明
山田 誠也
狩野 蘭斗
永塚 健吾
菅原 徹
新保 照章
酒井 一将
互 祥平
青木 千晶
井出 壮太
田嶋 直樹
張替 直樹
田部 井拓哉
諏訪 大貴

【東近畿】
京都市消防局

城陽市消防本部

【近畿】
尼崎市消防局

【中国】
福山地区消防組合消防局

岩国地区消防組合消防本部

【四国】
高松市消防局

【九州】
粕屋南部消防組合消防本部

宗像地区消防本部

粕屋北部消防本部

押村 純平
郡 良成
佐藤 海帆
小西 隆斗
藤田 彬文
濱口 雅
楠本 泰史
三浦 敦規
椎木 翔馬
岡井 真悟
和田 竜征
幸地 亮哉
久米 貴大
阪本 幸平
幸地 祐輝
内藤 久嗣
中本 修輔
柳田 健登
佐藤 太一
松田 稜生
堀井 雄也
村本 貴志
鑄河 知輝
阿賀 貴之
石原 寛
佐々木 拓真
村上 智哉
諸石 浩明
中村 海斗
高山 輝
宮本 真次
花田 祐介
児玉 健吾
佐竹 俊郎
柴田 凌宙
山口 直輝
渡辺 崇臣
吉田 亮吾
古川 哲平

引揚救助（連携訓練）



五人一組（要救助者を含む）で、二人が空気呼吸器を着装して塔上から塔下へ降下し、検索後、要救助者を塔下へ搬送し、四人で協力して塔上へ救出した後、ロープ登はんにより脱出する。地下やマンホール等での災害を想定した訓練。
【標準所要時間二六分九秒】

表彰者

【北海道】
北見地区消防組合消防本部

西田 龍弥
立崎 晴也
坂野 崇
遠藤 雅文
笹木 貴偉

【東北】
伊達地方消防組合消防本部

長谷部 健悟
齋藤 奨
鈴木 龍輝
阿住 知樹
藤原 佑輔
米山 航輝
宮崎 裕人
綱嶋 耕平
小川 凌

新潟市消防局

【関東】
川口市消防局

伊藤 達也
植村 学
下館 広美
小島 佑介
五十畑 篤人

吉川松伏消防組合消防本部

山武郡市広域行政組合消防本部

佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部

東京消防庁

東京消防庁

東京消防庁

東京消防庁

藤沢市消防局

平塚市消防本部

【東海】
岡崎市消防本部

尾三消防本部

平田 裕也
秋元 将吾
島村 翔太
峰崎 洋太
大沼 主税
林 航平
淵邊 俊希
斉藤 正剛
麻生 和輝
大柴 悠人
森谷 佑介
青山 純士
中村 大佑
川名 清幸
土屋 篤磨
工藤 大地
高橋 龍平
藤林 慎也
南 翔太
諸岡 俊輔
築田 大輝
堀江 亮介
辻岡 宏二
肥留 川太郎
隈 裕亮
廣田 真歩
三上 拳祐
小林 大介
伊藤 一穂
山田 亨
片倉 優太
水野 栄介
村川 貴将
荒井 達也
小俣 孝平
神田 翔太郎
宮崎 亮太
畔柳 圭希
山田 紘孝
宮川 隼輔
石原 知輝
堀場 浩孝
佐藤 和弥



障害突破（連携訓練）

【近畿】
高槻市消防本部

梅川 昌平
梶川 俊輔

柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部

磯崎 章裕
八木 博之
武田 直也
宮林 孝介
谷田 達志

【中国】
岩国地区消防組合消防本部

中村 豊
矢野 潤樹
近藤 優太
花川 力哉
富永 明弘

【九州】
霧島市消防局

並木 剛輝
杉安 健太
是枝 祥太
松原 翔平
徳留 詢也
丸山 哲弘
猪俣 洗晴
飛松 尊史
上野 太嗣
真井 大樹

鹿児島市消防局

五人一組（補助者を含む）で、四人が緊密な連携の下、一致協力して「乗り越える」「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通る」の基本動作により五つの障害を突破する。災害現場の様々な障害を想定した訓練。

【標準所要時間二分三十七秒】



表彰者

【北海道】
旭川市消防本部

黒川 拓也
田沼 拓也
山田 浩樹
朝倉 浩貴
笠谷 翔平

【東北】
新潟市消防局

上越地域消防局

【関東】
桐生市消防本部

茨城西南広域消防本部

川口市消防局

千葉市消防局

秋山 弘貴
鈴木 康介
林木 直孝
広重 孝惇
蔭山 龍太朗
三浦 康太
高橋 正泰
松本 恭平
佐藤 拓也
山中 拓磨
田口 拓磨
栗田 仁平
廣田 将
川岸 航大
星 光樹
本田 雅裕
西村 叶連
笹木 夢
服部 達暉
堀内 紀彰
湯本 拓海
長寄 諒太
宮尾 友郎
江川 裕太
信賀 雅也
高橋 元氣
那須 雄太
玉木 優作
黒須 雄太
朝倉 翔平
山田 浩貴
田沼 拓也
黒川 拓也

成田市消防本部

東京消防庁

東京消防庁

【東海】
名古屋市消防局

春日井市消防本部

【東近畿】
京都市消防局

和歌山市消防局

【近畿】
堺市消防局

神戸市消防局

伊藤 陽平
石橋 陸
布留川 拓耶
菅澤 周太
大森 脩登
村松 博文
櫻井 真吾
平澤 龍介
中村 謙太郎
秋山 恭兵
田中 友一郎
小西 隼人
安井 仁之
岩田 龍二
中村 悠太
中村 秀樹
後藤 絃秀
小原 貴博
吉田 陸
岩田 裕太
仲山 幹太
洗川 翔太
塚本 峻太
田中 竜輝
岡井 俊樹
本多 兵牙
高橋 史樹
笹井 深吾
田住 友哉
浅井 良介
田村 周郎
藤川 隆輔
佐原 通祐
畦地 勇貴
中堀 誠也
山下 雄哉
小南 雅哉
楠本 泰知
西島 康平
村上 康徳
藤島 恵一
野見山 成就
平松 昌基

【中国】
尾道市消防局

【九州】
筑紫野太宰府消防組合消防本部

春日・大野城・那珂川消防組合消防本部

県央地域広域市町村圏組合消防本部

◆ 水上の部

基本泳法（基礎訓練）



江本 峻平
塩本 智之
小川 隼平
政田 達彦
植原 健人
長野 由典
後藤 貴大
重松 直樹
村上 祐磨

越智 健太
新崎 暖太
吉村 祥太郎
濱本 侑哉
小森 大貴

井上 貴敏
宇平 康二
廣瀬 賢治
仙波 大貴
土井 裕亮

高村 匠桂
峯 泰貴
恒成 剛志
阿部 尚弥
大野原 佑次

「じゅんか飛び込み」で入水した後、常に顔が水面に出た状態で、基本的な泳法である「ぬき手」と「平泳ぎ」でそれぞれ二五メートルずつ泳ぐ。水難救助の基本的な泳法を習得するための訓練。

【標準所要時間四〇秒】

表彰者



【東北】
青森地域広域事務組合消防本部
石田 悠馬

能代山本広域市町村圏組合消防本部
伊藤 雅道

鶴岡市消防本部
齋藤 創士

【関東】
前橋市消防局
松崎 勝優

取手市消防本部
千代 大斗

埼玉西部消防局
小高 大軌

船橋市消防局
堀内 敦貴

市川市消防局
篠原 優太

海老名市消防本部
小山 凌平

藤沢市消防局
小日向勇二

【東海】
大府市消防本部
神近 洋佑

名古屋市消防局
宇佐美優士

【東近畿】
大津市消防局
西川 翔

京田辺市消防本部
福井 佑都

【近畿】
東大阪市消防局
竹田 昇真

神戸市消防局
竹内 悠太

【中国】
津山圏域消防組合消防本部
山王 颯

広島市消防局
岡本 哲平

【四国】
四国中央市消防本部
河野 脩貴

【九州】
長崎市消防局
橋本 進悟

水俣芦北広域行政事務組合消防本部
森山 理矩

天草広域連合消防本部
野田 拓海

那覇市消防局
平良 隆志



複合検索（基礎訓練）

マスク、スノーケル、フィンを着装し、スノーケリングで障害物（救命浮環）を突破しながら水中に沈められたリング四個を検索して、引き揚げる。水中の行方不明者の搜索を想定した訓練。

【標準所要時間四〇秒】

表彰者



【東北】
鹿角広域行政組合消防本部
木村 航平

五城目町消防本部
菊地 匠

仙台市消防局
田邊 晴督

【関東】
つくば市消防本部
國府田翔平

さいたま市消防局
飯野 啓太

市川市消防局
小林 翔易

千葉市消防局
並木 悠

東京消防庁
矢吹 拓郎

東京消防庁
望月 僚将

東京消防庁
山片 翔太

川崎市消防局
深野 裕輔

川崎市消防局
浅井 宣人

静岡市消防局
柚木 洋祐

【東海】
小牧市消防本部
時盛 昭成

名古屋市消防局
市野 湧介

【東近畿】
京都市消防局
三科 憂

京都市消防局
鈴木 遼隆

【近畿】
大阪市消防局
松永 将信

守口市門真市消防組合消防本部
西脇 圭彦

【中国】
東広島市消防局
中田 孝平

松江市消防本部
山崎 皓大

【四国】
八幡浜地区施設事務組合消防本部
菊地駿一郎

【九州】
佐賀広域消防局
濱野 瑞貴

【東北】
柏崎市消防本部
保坂 文斗

【関東】
宇都宮市消防局
湯澤 聡史

増淵 尋紀

矢古宇 穩空



溺者搬送（連携訓練）

二人一組（要救助者を含む）で、救助者が「じゅんか飛び込み」で入水後、要救助者（溺者）を注視しながら近づき、チンブールで確保した後、ヘアーキャリーにより救助する。

【標準所要時間四二秒】

表彰者



さいたま市消防局
高橋 健人

東京消防庁
森田 顕光

東京消防庁
楠本 祐輔

東京消防庁
久々宇 邑乃

東京消防庁
山崎 真吾

東京消防庁
前田 祐輔

川崎市消防局
町田 洋平

【東海】
名古屋市消防局
葛西健太郎

【近畿】
大阪市消防局
矢澤 隼人

大阪府消防局
丸山 悟

【東海】
名古屋市消防局
小出 悠平

【近畿】
大阪市消防局
嶺井 直也

東大阪市消防局
山村 亮博

【中国】
笠岡地区消防組合消防本部
堤 勇樹

【四国】
伊予消防等事務組合消防本部
金子 洋介

【九州】
天草広域連合消防本部
高橋 慶

佐川 祐基

吉岡那奈恵

水田 貴允

清板 梨世

江浦 来幸

渡邊 清楓



人命救助（連携訓練）

第50回全国消防救助技術大会 東京

三人一組（要救助者を含む）で救助者が「二重もやい結び」のロープをたすき掛けにして要救助者の位置まで泳ぎ、要救助者をクロスチェストキャリアーで確保し、補助者が救助ロープをたぐり寄せて救助した後、再び水没しつつある要救助者（訓練人形）を水面に引き揚げ、救助する。

【標準所要時間一分二三秒】

表彰者

【北海道】
札幌市消防局
長友 将

【関東】
太田市消防本部
星野 壮開
穴水 龍太
寺崎 有咲
稲垣 貴斗
中嶋 将太
三木 耶真仁
加藤 光紀
鈴木 祐次
小杉 新太郎

東京消防庁

浜松市消防局

【東海】
名古屋市消防局
宇佐美 優士
大峽 誉正
加藤 沙奈

【近畿】
大阪市消防局
勝丸 大地
中西 詠一
山村 亮博

【中国】
倉敷市消防局
森本 瑞樹
河田 誠矢
江尻 龍之介

【四国】
丸亀市消防本部
岩崎 亮太
中田 年陽
山路 蓮

【九州】
伊佐湧水消防組合消防本部
福田 拓弥
堀内 祐太
関 碧人



溺者救助（連携訓練）

三人一組（要救助者を含む）で救助者と補助者の二人が協力して浮環にロープを結着後、補助者が浮環をプール内へ投下して救助者が二メートル先の要救助者の位置まで搬送し、これに要救助者をつかまらせ、補助者がロープをたぐり寄せて救助する。

【標準所要時間四二秒】

表彰者

【東北】
仙台市消防局
亀山 一樹
小杉 将大
齊藤 大翼
佐々木 章
渡邊 和樹
橘 寿希也

新潟市消防局

【関東】
東京消防庁
谷口 誠司
藤田 亮
葛西 健太郎
西村 凌央
加澤 秀胤
池田 貴哉
山本 貴也
早川 竜太郎
久々 宇邑乃
安井 大悟
鈴木 涼太

東京消防庁

磐田市消防本部

【東海】
春日井市消防本部
河田 玲

【近畿】
堺市消防局
堀 聖帆
西脇 友哉
近藤 彩乃

【中国】
倉敷市消防局
江尻 龍之介
坂口 真基
梶野 真梨亜

水中結索（連携訓練）



三人一組で水中の結索環に、第一泳者は「もやい結び」、第二泳者は「巻き結び」、第三泳者は「ふた回りふた結び」のそれぞれ指定された三種のロープ結索を行う。水中におけるロープ結索技術を習得するための訓練。

【標準所要時間一分四六秒】

表彰者

【東北】
にかほ市消防本部
兼松 翔
須田 翔馬
佐々木 佑

【関東】
東京消防庁
白川 耕介

東京消防庁

川崎市消防局

【東海】
名古屋市消防局
小出 悠平
嶺井 直也
小西 一也

【東近畿】
京都市消防局
山本 洋平
吉田 良輔
寺田 賢司

【近畿】
神戸市消防局
福田 力
高瀬 晋太郎
木村 賢太

【九州】
水俣市北広域行政事務組合消防本部
丸田 峻也
宮本 祐希
津村 彪賀

八代広域行政事務組合消防本部
藤本 桂志
白川 湧大
深田 英之

水中検索救助（連携訓練）



坂本 翔太
山本 貴也
田口 恭平
野沢 叔弘
二葉 慎太郎
出木 合啓太
伊藤 俊輔
若生 昌弘

四人一組で第一泳者が水面を、第二泳者が水中をそれぞれ検索し、水没している要救助者（訓練人形）を発見して水面へ引き揚げた後、第三泳者と第四泳者が協力して対岸の救出地点まで搬送し、救助する。

【標準所要時間一分四二秒】



【東北】

八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部

吉田 航太
大下 和馬
関口 雅史
関風 智也

【関東】

東京消防庁

北島 滉太
坂本 翔太
櫻井 翠
町田 洋平
二葉 慎太郎
寺尾 匠人
望月 僚将
山片 翔太
矢澤 隼人
深野 裕輔
城野 昌弘
若生 敬

川崎市消防局

【東海】
知多市消防本部

家田 晃歩
皆川 雄貴
重富 竜誠
川畑 貴広
日高 敬介
吉田 良輔
植木 将太
鈴木 遼隆
堤 勇樹
松永 将信
難波 拓人
谷本 佳紀
濱元 雅士

【近畿】
大阪市消防局

【中国】
岡山市消防局

【四国】
松山市消防局

【九州】
上球磨消防組合消防本部

三宅 雄志
二村 康一
川尻 峰照
芳野 修造
鷺谷 章光
畷本 良汰
河野 翔太
村山 尚瞳
郷 峻太
幸野 成彬
猪口大二郎

技術訓練

定められた救助方法や資器材に縛られることなく、創意工夫のもとでより安全で確実・迅速な訓練を発表するもの。

陸上の部

【関東】
東京都
東京消防庁

消防司令 深作 友明
消防司令補 島田 康弘
消防士長 伊藤 啓介
消防士長 渡邊 隆憲
消防士長 吉田 寿雄
消防士長 山後 直記
消防士長 齊藤 晋作
順平



稲城市消防本部

消防士長 山岸 享平
消防士長 久保 涼平
消防副士長 松永 翼
消防副士長 大西 敏也
消防副士長 片田 翔也
消防副士長 田中 裕敏
消防副士長 田中 達也
消防副士長 佐土原翔平
消防司令補 瑞慶山朝径
消防士長 樋口 裕樹
消防副士長 中山 信太
消防副士長 川崎 元
消防副士長 出口 大輝
消防副士長 富坂 亮太
消防司令 石井 義崇
消防司令補 黒瀬 友章
消防司令補 山本 広宣



（訓練想定）

「広域災害における救助活動」として、大規模な地震の発生により、高層建築物に複数の逃げ遅れ者（要救助者）が発生したとの想定。

（訓練概要）

地震発生直後に離陸した消防ヘリコプターからの情報を基に、東京消防庁即応対処部隊が先遣隊として災害現場に出場し、高度な装備・資器材を駆使して災害実態を早期に把握し、組織的な救出活動体制を確立。そして、後着した第八消防方面本部消防救助機動部隊（ハイパーレスキュー）、東久留米消防署特別救助隊及び稲城市消防本部特別救助隊は、即応対処部隊隊長の指揮統制の下、それぞれが同時に要救助者の救助活動を開始した。

なお、各隊の行う救助活動は、高所からの救出という共通想定の下、全国七二三消防本部が保有している装備・資器材のみを活用するものとし、「助けるを競う」ことを通じて、全国の市民に消防の技術の高さ、力強さ、優しさをアピールするとともに、第五〇回という節目の大会に相応しい、未来に向けた訓練とした。

水上の部

【東北】
新潟県
新潟市消防局

消防司令補 福原 伸太郎
消防士長 渡辺 尚貴
消防副士長 石川 彦
消防副士長 徳永 太一
消防士長 西村 映典
消防士長 石山 大樹
消防副士長 吉田 直樹
消防士 池田 尚輝
消防士 佐野 健司



- (訓練想定)
 自動車が誤って海に転落し水没したため、潜水ダイバー二名が潜水活動を行うもの。なお、活動中に不安定な水没車両が倒れてしまい一名が車両の下敷きになり、拘束されてしまう想定。
- (活動概要)
 拘束された隊員を救出するため、地上からのクレーン等による車両の引き上げが必要なことから、バディの潜水隊員及びスタンバイダイバー二名が地上隊員と協力し、拘束された隊員の呼吸管理を行いながら、ワイヤーの玉掛け作業を行い、拘束された隊員を救出した。
- なお、訓練実施時の着目点は次のとおり。
- ① 水中通話装置の有効性
 - ② スタンバイダイバーの必要性
 - ③ 拘束された隊員の呼吸管理及びボンベ交換要領
 - ④ 潜水隊員と地上隊員の連携活動要領等

体験イベント

50回記念パネルの展示

イベントエリア「RESCUE EXPO in立川」のアリーナ会場内に、記念事業の一環として大会の記念パネルを展示。本大会のこれまでの歩みが記されたパネルを多くの方が興味深く見入っていました。



音楽隊のコンサート

水上会場にて東京消防庁音楽隊によるコンサートを実施。音楽隊による素晴らしい演奏に子どもから大人まで多くの方が、暑い中、足を止めて聴いていました。音楽隊の演奏が終わると盛大な拍手が送られました。



特殊消防車両展示

東京消防庁が保有する特殊消防車両を陸上会場と水上会場に展示。普段見ることのできないめずらしい車両ばかり。子どもたちは運転席に乗ってポーズ！お母さんたちはわが子の雄姿をカメラに収めていました。



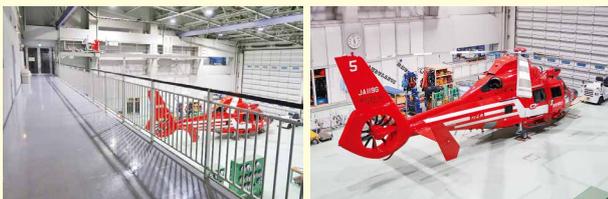
立川防災館

水上会場内にある立川防災館も大会来場者を対象に開館。VR体験をはじめとする煙体験や地震体験など、さまざまな体験コーナーを多くの方に利用していただきました。



航空隊見学ツアー

水上会場に隣接する東京消防庁多摩航空センターの見学ツアー。普段なかなか見ることのできないヘリを間近で見て、子どもたちは大興奮！「すげー！」「かっこいい！」とキラキラ目を輝かせながら見学していました。



ロープ渡り体験

ハーネスをつけて張られたロープを渡る体験。救助大会の種目にもあり、子どもたちに大人気でした。体験した子どもは「なかなか進めない！」と言いながら最後まで諦めず一生懸命に渡っていました。



第50回
全国消防救助技術大会
市民インタビュー

岡本さんご家族

- 主人（敦賀美方消防組合消防本部（福井県））の応援のため、家族で来ました。
- パパがっこよかった！「がんばれー！」って言えた。
- 競技中の姿はいつもより輝いてました。
- 誇らしい仕事、ケガのないようがんばっていただきたいと思います。



上野さんご家族

- 子どもが消防好きなので、インターネットで消防のイベントを探していたところ、大会について知りました。

- さまざまなブースや車両も展示されており、驚きました。子どももとても楽しむことができました。
- 日々の訓練で鍛え上げられた姿に驚きました。
- 消防はとても大変な仕事だと感じています。子どもも大きくなったら消防士になると言っており、今日、間近で消防士の皆さまを見て、とても良かったです。これからはがんばってください。



白川さんご家族

- 主人（東京消防庁）が大会に出場するため、家族で応援にきました。
- 大会の規模が大きく、驚きました。さまざまなイベントも行われているので、子どもと一緒に楽しむことができました。

- 消防の方々は日頃から大変なお仕事をされていると思います。子どもも含めて、主人の仕事を見ることのできる貴重な機会でした。主人のかわいい姿を見ることができました。



江間さんご家族

- 友人が大会に出場するため、家族で応援にきました。
- 救助隊の皆さんが、すごいスピードでロープを渡ったり、登ったりして驚きました。
- 日頃から厳しい訓練をして大変だと思いますが、救助隊の皆さんこれからはがんばってください。



岩間さんご家族

- 会場の周りを偶然通りかかったところ、消防車を見かけたので見にきました。
- 子どもが最初にしゃべった言葉が「きゅうきゅうしゃ」でした。
- 出初式の会場で訓練している消防士を見たことはありますが、このような訓練は初めて見ました。っこよかったです。



遥斗君（右）と嘉唯君（左）

● 今年から川崎市大会、神奈川県大会、関東大会と来ており、全国大会を楽しみにしていました。

● 二人は消防が大好きで、消防署を見学した際に友達になり、そこからさまざまな消防イベントと一緒に参加していきます。

● 消防士は、とてもカッコよく将来は絶対に消防士になりたいです。



本田さん（右）と日野さん（左）

● 将来、消防士になりたくて、色々調べていたところ、東京消防庁公式アプリを見て、この大会のことを知りました。

● 救助隊員のイメージがよく分からなかったけど、実際に大会を見たら、かっこよすぎて憧れました。

● いつもありがとうございます。火災現場は危ないと思いますが、ご自身の身体を大事にしてください。



長谷川さんと神田隊員

● 交際中の出場隊員（岡崎市消防本部（愛知県） 神田隊員）の応援で来ました。

● このような大会はお付き合いするまで知りませんでした。普段とは一味違う真剣な姿がとてもかっこよかったです。

● 競技（引揚救助）終了後、神田隊員から長谷川さんへサプライズプロポーズ！

● 同僚、ご家族に見守られる中で、プロポーズは成功、周囲は幸せムードに包まれました。



オープニングセレモニー

陸上会場において、基礎、連携訓練に先立ち、第五〇回を迎えた記念事業の一環としてスペシャルゲストコラボコーナーが行われた。

まずは、スペシャルゲストとして「ガチャピン」と「ムック」が登場した。即応対処部隊隊長に扮したガチャピンと、音楽隊隊長に扮したムックが、出場隊員に向けて「がんばってください！」とストリートに熱い応援メッセージを贈った。

次に、タレントの日村勇紀さん（バナナマン）が登場した。日村さんは「一ひる巻き」に挑戦する消防演技披露を行った。



た。また、隊員に向けて「救助隊のおかげで、平和に暮らせています。五〇回という記念の大会、素敵な一日にしましょう。がんばってください。」と応援メッセージを贈った。

さらには、全国消防救助技術大会五〇回記念映像が上映され、参会した一同で大会の歴史を振り返った。



特別演奏

すべての競技終了後、陸上会場において東京消防庁音楽隊による特別演奏と、カラーガード隊による演技が披露された。

東京消防庁音楽隊は日本初の消防音楽隊として昭和二十四年に創立し、今年で七三年を迎え、「地域と奏でる防災ハ-

モニター」をテーマに、地域に根差した消防のPRを行っている。

オープニング曲では東京消防庁が平成六年に、服部克久氏に作曲を依頼した、「ファイヤーマンスピリットマーチ」を披露した。

カラーガード隊は東京消防庁に勤務している女性職員により昭和六一年に編成され、音楽隊とともにパレードや火災予防運動等のイベントなどに参加し、華やかなフラッグ演技で防火防災を呼びかけている。

演技ではZARDの「負けないで」に乗せて一糸乱れぬ演技を披露し、会場に華を添えた。



一般財団法人全国消防協会
Firefighters' Association of Japan

— 安心への選択 —

消防職員とその家族を守る団体保険です！

全国消防グループ保険（生命保険）

消防職員賠償責任保険（損害保険）

消防職員傷害保険・消防職員医療保険・弁護のちから（損害保険）

一般財団法人全国消防協会の消防団体保険は、全国16万人の消防職員の助け合いの制度です。消防職員とそこそご家族の皆様の福利厚生に是非ご利用ください！

お問い合わせは ☎ 0120-119-147（生命保険） ☎ 0120-065-988（損害保険）

消防団体保険の収益は、全国消防救助技術大会の開催をはじめ、全国の消防職員のための事業の実施に活用されています。

大会ダイジェスト



令和4年10月25日発行

本誌に記載している役職等は全て令和4年8月26日時点のものです。

編集 発行 一般財団法人 全国消防協会

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル 電話 03(3234)1321(代表)